



学校だより

南条小学校



あいさつで日本一のかげやき

5年 古畑 凛

私たちの学校では、三学期の生活目標として「あいさつで日本一のかげやき」を目指しています。そこで、私たち五年生は、朝の登校時に玄関に立ち、「学校をよりよくするあいさつ運動」を行うことにしました。すると、少しずつあいさつを返してくれる人が増えてきました。これからも活動を続けて、「あいさつで日本一のかげやき」を目指していきたいです。



▲あいさつ運動の様子

全校の輪、フレンドシップサークル

5年 水野 一輝

私は、南条小学校の児童会長になりました。

私は、南条小学校を明るく人にやさしい学校にしたいと思います。そのために行いたいことは、全校でフレンドシップ

サークルという友情の輪を作りたいです。高学年が低学年の面倒を見ながら、いろんな活動をする中で、一人ひとりの得意なことを伸ばし、苦手なことにもみんなでカバーし合える、そんな学校を私は目指していきたいと思っています。

能教室に参加して

6年 浦川 想一朗

ぼくは、能を生で見たのは初めてでした。面は、角度で表情を変える事ができるといことがわかって、これを考えて作った人はすごいなと思いました。さらに面をかせせていただき、こんなにもまわりが見えないのかとすごく驚きました。また、千年前の面が今でも使われているそうで、昔からかなり丁寧に大切に使用してきたのだなと思いました。

やはり、日本の文化はすごいと思いました。ぼくも、今度能を観に行ってみたいなと思っています。



▲能教室の様子

食育だより



食育・学校給食センター
82-2559



学校給食は、実際の食事という生きた教材を通して、正しい食事のあり方や好ましい人間関係を身につけることをねらいとして行われている教育活動の一つです。

学校給食の7つの目標（学校給食法より）

- ①健康な体作り
適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- ②望ましい食生活のお手本
日常生活における食事について、正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- ③助け合い、協力して楽しく食べる
学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- ④自然の恵みに感謝する
食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- ⑤働く人たちに感謝して食へる
食生活が食に関わる人々のさまざまな活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- ⑥地域の食を知り、未来に伝える
我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- ⑦食を通して社会の仕組みを知る
食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。